

平成27年4月26日執行
茅野市議会議員
一般選挙公報

茅野市選挙管理委員会

茅野市議会議員一般選挙

投票日4月26日(日)



地域の基幹産業の活性化
(観光・農業・商工業)

- 若者が安心して働き地域で生活できる環境
- 少子高齢化・人口減少の抑制！
- 地域コミュニティの活性化
- 地域力向上による安心・安全の地域づくり

- 観光 夢科エリア、白樺湖・車山エリア、ハケ岳エリアの賑いの復活、活性化
- 農業 やりがいのある儲かる農業への転換
- 加工 「連携」をキーワードとした産業振興

茅野市議会議員 1期目
■プロフィール 北山芹ヶ沢 満64歳 農業
・茅野市議会議員 1期目
・総務環境委員会委員長
・社会環境委員会副委員長
・予算決算委員会副委員長
・茅野市消防委員会委員 ほか
・茅野市議会議員 1期目
・総務環境委員会委員長
・社会環境委員会副委員長
・予算決算委員会副委員長
・茅野市消防委員会委員 ほか



小松 一平
(64歳)

市民と地域に、
寄り添った市政の推進。



略歴 公明党 茅野支部 副支部長
「人が生きる 地方創生」

長田 近夫
(67歳)

- ⑤ 茅野市の生活者を守る
一保育料無料化を目指す
二教育環境の整備推進
三交通弱者対策推進

- ④ 若力ある茅野市に。
一白樺湖における医療・健康観光の創生
二コミュニティ再構築「きずなプラン」推進

- ③ 思いやりと笑顔の茅野市に
一療養の受診率アップ・ゴールリコール制度導入
二高齢者への救急医療情報キットの推進



生涯現役で
人のお役に立てる市民。
豊かな社会は茅野市から!!



星野 けんいち
(57歳)

◎ 新しい福祉へのチャレンジ。

- ◆今ある制度は生かしつつ、バラまき型の福祉に依存しないセルフヘルプのサポートを提案する。
- ◆健康で医療費のかからなかった方へ
国民健康保険料の一部返還システムを提案する。

◎ 「限界集落」からの脱皮を目指した
新規事業を導入し、収入増加。

- ◆次世代型陸上魚養殖を採用する。
魚は「うなぎ」エサは「蚕」。かつての養蚕技術を生かし、65才以上の方々にも働ける職場をつくる。

子供が大好き、5人の子宝。繁栄の茅野は、
星野けんいち と共に考え、行動しましょう。
皆様の手足となって働きます。

幸福実現党

略歴 羽谷工業高校機械科卒
元市消防団最野分団第3部部長
一、次代を担う若者との意見交換の場を
設け、その思いを基に、市政に提案します。
二、学業を終えた若者達が生まれ育ったこの
地域に再び戻り、安心して働き、そして子育
てができる環境づくりを目指します。
三、インターネット等を利用して、新しい形の
選挙運動を行ってまいります。



小池 けんぽ
(34歳)



樋口 としゆき
(57歳)

真正面から
諸課題に取り組みます。
「これじゃないけない。」
「なんとかしなきゃ。」
そんな熱い想いを持って。
時代を先取りする新しい
発想や仕組みづくり
従来の仕組みからの脱却と
効率的な公共施設の維持や運営
●観光産業の活性化
●形質化による永明小学校、中学校の早期建替え
●将来に向けた通学路の見直し
●小・中学校の国際化への取組
●6次産業化の推進による活性化
●国の重要施策である、まち・ひと・しごと創生の推進
●生活の多様化による夜間託児所の実現
●地区コミュニティの更なる充実
●議会改革 議員定数の削減(18人を15人へ)
他人ごとではすまされない。
Now is the time to do
今やらなければ

戦争やだ！と言える市議会に！
平和と生活を守る市議会に！



望月 かつじ
(53歳)

- ◎ダメです！集団的自衛権行使！
憲法9条は自衛隊員の命も守っています。
- ◎みなさんの声、願いを市政に届けます！
発言しなければ座席、議会できつぱりものを言います
- ◎住民の人権を侵害する原発は即廃炉！
水力バイオマス利用で雇用を産み、地域に元気を
- ◎消費税増税は許しません！
税金は能力に応じて。儲かっている企業に負担を
- ◎沖縄に連帯し、民主主義を守ります
住民の声を県にも国にも届け、地方自治を進めます
- ◎高すぎる国保税の引き下げを求めます
みなさんの一票を平和と生活を護るために

住んでみたい！ 住んでよかった！
ずっと住んでいたい古里をめざして

●安全で安心な地域の創生

- ・地域の繋がりが発揮できるコミュニティづくり
- ・自然を生かした防災の地域づくり
- ・お互いの顔がわかる助け合いのまちづくり

●地域文化や歴史資源の再生

- ・伝統文化から生まれる付加価値の高いものづくり
- ・人的資源の発掘と活用
- ・歴史から生まれた文化があふれる地域づくり

●夢や希望のある次世代社会の創生

- ・子どもが自然と共に育める環境の整備
- ・地域産業の活性化による雇用の確保
- ・公共交通網の広域的・複合的な活用

挑戦します。行動します。
常に全力で臨みます。



小池 けんぽ
(34歳)

茅野市の将来を創作し、

より発展型市政を実現するために

人を育て協力し合えるまちを創ります

みんなと一緒につくろう！

楽しいまち

行ってみたいまち

人が集うまち



両角 秀喜
(52歳)

「住んで良かった!!好きです!この街!!」
そんな魅力ある茅野市を創生する!
~~どんな政策もすべてこれにつながる~~



松山 たかし
(61歳)

市民の声を
きく つなぐ はたらく
真剣に聞く 市議会に
つなぐ 実現に向けて
はたらく

- ◇人口減と高齢化社会への対応
・一極集中分散化受皿づくりと保育全体の予算増。
・現役の半分の労働時間で高齢者雇用を延長、総労働力確保となる地域社会システム構築。
- ◇自然エネルギーの先進地へ
・太陽光・水力・地熱・風力・バイオエネルギー活用。
安価電力の地域内供給。企業の進出誘い。
- ◇産業の新展開と雇用に助成制度
・自然エネルギー生産施設を観光資源化。農産物販売者に上流投資を促し、この地で加工・供給。
・既存および進出企業が新たに雇用を増加させると助成できる市の制度の構築。

一 希望のまちが見えてくる一
市民生活を守り向上させること
ここに議員の存在価値があります

私の取組む主な活動・・・8+α

- ①治る病気は治す治る医療体制
- ②憂いのない精神的障害者の支援体制
- ③通勤時のイライラ渋滞の解消
- ④もしもの時でも安心な高齢者支援
- ⑤必要な災害対策を急ぎます
- ⑥買物弱者・買物難民にはさせま
- ⑦出会、結婚、出産、育児の手厚い支援
- ⑧こどもたちが立派な大人に育つ教育

略歴
昭和32年本町生まれ・本町育ち 27才帰郷
清陵高校→慶応大学→前田建設工業
→定正→カザック定正→他

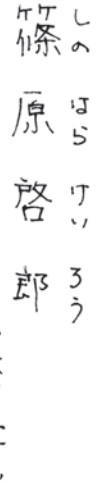


小尾 一郎
(58歳)

国の「地方創生」の実現に向け、地方の役割が大きく見直されて来ている。茅野市の特色ある資源を活用し、それぞれの産業の特性を生かした産業の連携による再生を図り、我が子や孫の世代に負担を残さず、私たちが責任を担う。



宮坂 民男
(61歳)



(六十五才)

私は、ふふあゝ寄り添ひ支え合ひを念頭に、

きる産業と福祉の分野を目標します。

濟力で福祉を充実させる複合的視野

に取組んでいます。

◇略歴 元下諏訪町役場 教育子ども課長
◇役歴 長野県ボート協会 理事長



- ① 茅野市の全国的知名度UP
- ② 安心、快適に走れる道路整備
- ③ 買物難民の皆さんの負担軽減
- ④ 安心して子育てのできる街づくり



伊藤まさあきら

正
陽

日本共産党

●「戦争立法」(海外で戦争する国づくり)を許さず、憲法9条を活かす平和外交を！

《私のお約束》

●医療・福祉・介護支援で老後の不安をなくします。

●「戦争立法」(海外で戦争する国づくり)を許さず、憲法9条を活かす平和外交を！

もろずみまさひで
両角昌英

素晴らしい観光資源をいかに生かすかが景気対策に不可欠です観光の活性化に取り組みます

保育士・すこやかクラブ指導員を経て、茅野市社会福祉協議会にてボランティア・市民活動センター所長等として18年間勤務

- ボランティア・市民活動
茅野市ボランティア連絡協議会理事。平成23年から東日本大震災被災地支援を目的としたボランティアグループ『笑顔応援隊』代表
- 市議会
福祉・教育委員会委員長（H25）・中小企業振興審査会副会長

♥ 常に市民の立場にとって発言し、議会と活動報告を通してお知らせしてきました。



伊藤 まさる

日本共産党

●茅野市で『生まれ、育ち、市内で働き、生活が出来る』。そんな茅野市を目指し雇用創出に取組みます。
めざ　こようそうしゅつ

●八ヶ岳などの山に囲まれた自然豊かな茅野市の環境
ゆた　みらい
を未来に送るため、温暖化の防止に取組みます。
おんだんか　ほうし

●地域の代表として選出された議員であることを忘れ
せんしゅつ
ずに地域の現状と問題点を考え、未来がどうあるべ
もんだいてん　みらい
きかを地域の皆さまと共に常に考えて行きます。



山岸まさこ

● 法山地籍は湯正備字集の推進

- 子ども子育て世代の支援
 - 縄文プロジェクトの実行
 - 観光の活性



投票日 **4月26日(日)**

(この選挙公報は、候補者から提出された原稿を写真にとってそのまま印刷したものです)

平成27年4月26日執行

茅野市長選挙公報

茅野市選挙管理委員会

◎茅野市民プランの推進

○「みんなでつくる、みんなの茅野市」を合い言葉に、まちづくりの方向を定めた「茅野市民プラン」は、行政計画としてだけではなく、市民みんなの行動指針、行動目標です。理想（ゆめ）を現実（かたち）にしていくために、市民力、地域力、そして行政力の3つの力を高め、「茅野市民プラン」を着実に実行していきます。「ひと」が輝き、「みどり」が輝き、「まち」が輝く安全、安心、確実な茅野市を創っていきます。

防災対策

住民自治

都市基盤

- ① 公民協働の仕組みの改革
- ② 組織と職員の改革
- ③ 財政の改革

安心

健康・福祉

子育て・教育

ひとの輝き

茅野市民プラン

(第4次茅野市総合計画)

まちの輝き

みどりの輝き

力強さ

縄文プロジェクトの実行

人口減少・少子化対策

確実

産業振興

環境都市

◎実践

第3次行財政改革推進プログラム

市民プランの

実践、実行。

力強さを感じる茅野市を！



やなぎだいら ちよかず

柳平千代一

茅野は変わる

市長は政策で勝負！ 決断の市政へ

<重点6つの約束>

- ① 「福祉のまち茅野」を取り戻します。
 - 障がいのある方や高齢者の暮らしを支える地域福祉の担い手と支援組織をつくります。
- ② 「子育て世代にぴったりな町」をつくります。
 - 少子化、人口減少対策として、子育て施策の充実には、前例がないくらい大胆に取り組みます。
 - 茅野市で子供を産み育てたいと思われるまちづくりを進めます。婚活支援は広域で対応します。
 - 託児支援、学童クラブとこども館の一体化、保育園の給食費軽減を実施します。
- ③ 「茅野」を全国、世界へ売り込みます。
 - 産業振興担当副市長を置き、企業誘致、雇用創出、人や仕事を呼び込む営業を進めます。
 - 観光協会を法人化し一元化と自立を図り、バックアップ。
 - 内外の自治体と姉妹都市提携（自治体外交）、交流推進し観光客を増やします。
- ④ 「効果的な市政で「行財政改革」と「住民自治」の振興

- コミュニティセンターを正規職員から、地元民間採用で雇用を創出するとともに、人件費を削減し、地区重視・地域主体の運営を計ります。
- 職員の人材活用と育成の専門係を設置し、女性管理職を20%、10人登用を目指します。
- 「地域予算提案事業（仮）」の実施を検討します。

- ⑤ 「オープンでスピード感ある市政」を行います。
 - 「ようこそ市長ログハウスへ」を夜間庁舎の外に開設、365日市民の声を聞きます。
 - 政策の制作途中で市民の声を聞き、すぐに対応しスピード感をもって成立させます。
 - 審議会や事業計画策定に、今までにない多様で偏らない人材を集め新しいアイデアを提案できる手法を提案。
 - 包み隠さず徹底的な情報公開と説明を行います。
- ⑥ 「知のまち茅野」で人材を育てます。
 - 縄文科や縄文に特化せず、地域の文化・風土・歴史を学ぶ「地域科」をすすめます。
 - 学校教育では「知徳体のバランスと生きる力」教育の推進
 - スポーツで体を鍛え、体力を向上させます。
 - 地元の職業訓練校、大学と高校を連携して次世代を担う人材を育てます。
 - 実践的なライフスキル（生きる力）プログラムを導入。薬物乱用防止対策の充実も図ります。



のざわ あきお

野沢明夫
60歳

明るい選挙で、明るい暮らし。

明るい選挙



茅野市長選挙

投票日 **4**月**26**日(日)